

第 7 回 第 6 期中原区区民会議 運営部会 会議録

日 時：平成 30 年 2 月 6 日（木）午後 2:00～3:30

場 所：区役所別館健康談話室

出席者：【委員 7 名】成田（部会長）、橋本、井上、小野山、梶川、田邊、萩原  
 【事務局（区役所企画課） 4 名】永山副区長、小野課長、相澤課長補佐、中野職員  
 岩下【コンサルタント（株カイト） 1 名】

1 開会

開会宣言

資料確認

会議の公開について

2 会議録確認委員の選任（進行：成田部会長）

「部会長・副部会長を除いた名簿順で会議ごとに 1 名の委員を指名」の原則に沿って、萩原委員が務めることとなった。

3 議題

(1) 区民会議報告会について

事務局から資料に基づき、区民会議報告会について、これまでに決まった事項（日程等）や検討が必要な事項（企画案・役割分担等）について説明があった。

【区民会議報告会の企画案概要】

タイトル：区民会議成果祭 ～災害に強い、ユニバーサルなまちに！～

会 場：こすぎコアパーク

日 時：平成 30 年 5 月 26 日（土）11 時～14 時（委員集合 9 時、解散 15 時）

実施内容：

- ・今期のテーマ「防災」に関する啓発・体験のブース・イベントを主とする。
- ・区民会議の成果をまとめた広報物を作成、来場者や通行者に配布・アピールする。
- ・会場内にテント 10 張り程度を設置し、次ページ掲載の防災体験・展示等の企画の中から可能なものを実施する。
- ・各ブースや出展場所で防災クイズを出題し、クイズラリーを実施する。

参加賞・記念品：

- ・クイズラリーの参加者、全問回答者に参加賞を用意する。
- ・親子サッカー教室時と同様に井上委員を通じて川崎フロンターレ経由で提供いただけるものを依頼するほか、区社協や各委員の関係団体からのものも検討する。
- ・その他企業からの提供も検討してみることとする。

その他：

- ・雨天決行、荒天中止
- ・エアゲート等で全体のイベントタイトルを大きく目立つように掲示する

企画案：(以下から可能なものを実施する)

| ブース名         | 担い手候補            | 内容・備品・備考等                              | テント       |
|--------------|------------------|--|-----------|
| 本部テント        | 区民会議委員           | クイズラリー受付・ゴール(記念品交換所)<br>区民会議資料配布・呼び込み  | 1         |
| ロープ結び        | 梅原委員<br>ボーイスカウト  | サバイバル体験等も?                             | 1         |
| 非常食体験        | 山崎委員<br>食生活改善推進員 | テント複数使用見込<br>火器・調理方法・食材等要調整            | 2~3       |
| 多言語コミュニケーション | 中森委員<br>国際交流協会   | テント1張り程度                               | 1         |
| 携帯トイレ体験      | 東京ガス(株)          | 災害時のトイレの展示や説明                          | 1         |
| 車椅子体験        | 区社協              | 車椅子の体験<br>コース等要検討                      | 0         |
| 着ぐるみ         |                  | 着ぐるみ控室・着替え室→交代で登場<br>ロジィちゃん、ふろん太、太助など? | 1<br>幕付   |
| 震災展示         |                  | 被災地の状況展示<br>あそぼうさいカルタ コーナー             | 2         |
| 消防署          | 中原消防署            | 体験コーナー<br>起震車や豪雨体験車などは要調整              | 1         |
| 企業           |                  | 未定                                     | 出展に<br>応じ |

### 【主な意見交換の経緯】

井上委員 従来の報告会のやり方では人が集まりづらいということで、こすぎコアパークという開けた場所で開催する案が出てきました。通行者に立ち止まっただけのような企画がポイントになります。体験や販売、食べ物などイベント的にできると良いです。親子サッカードリーム教室(防災体験ブース等開催)の時のように各企画の責任者を決定し、当日に向けたスケジュール管理をしながら進めていくことも重要です。

萩原委員 資料にある企画以外に新たなものがなにか考えられるか?

成田部会長 人員や備品の手配も考慮し、実行可能なものに絞り込んでいく必要があります。

小野山委員 予算や備品などについて、どのような状況なのでしょう?

事務局 親子サッカードリーム教室の時は不要でしたが、今回は屋根がないのでテント等の設置を考えなければなりません。行政所有のテントは手間や重さ等の面で欠点があり、現地のインターロッキングを傷つけないためにも、ワンタッチ形式のテントのレンタルが望ましいと考えていて、費用は1張り1万円程度を見込んでいます。また、通行者の動線の確保を考慮すると、テントの設置は東急線のガードに沿って10張り程度と考えています。

開催費用については、昨年度並みの予算要求はしているところですが、まだ確定し

ていない状況です。

梶川委員 前は景品面で、井上委員（川崎フロンターレ）を通じてバナナやチョコレートなど大きなご支援をいただきました。また可能なのでしょうか。

井上委員 企画としてきちんとまとめれば、提供のお願いをすることは可能です。また、事後には報告資料の提出が必要になりますので、お願いいたします。

成田部会長 運営部会に参加されていない委員、例えば商店街さんなどのお力添えもいただければと思います。また、現地には水道が無く、水を使う場合、その確保方法がひとつ課題になるということです。

事務局 電源は NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメントで管理しているそうです。必要になる場合は交渉します。

田邊委員 親子サッカードリーム教室は小学生の子どもとその親が対象でしたが、今回は対象がより広がるので、クイズなどはレベルを一部上げて良いと感じています。

萩原委員 舞台はつukらないのか？またクイズはどのような形が考えられるのか？

井上委員 クイズはラリー形式という話だったかと思います。親子サッカードリーム教室の時のように各ブースで出題し、回っていただく方法です。

コンサルタント テントの一つは本部テントとし、受付やクイズラリーの回答用紙、区民会議報告資料、景品の配布などにする必要がありそうです。現地に張れるのが 10 張りという話がありましたので、それを基準に考えてはどうでしょうか？

事務局 歩いている人に足をとめてもらうには、こちらからある程度ビラ配りや呼び込みも必要かと思います。またブースによって使うスペース、必要なテント数も異なります。テントの大きさは 2.4×3.6m のものと 2.4m 四方のものがあるようです。

コンサルタント ステージについては、前回の議論でスペースや予算の面から厳しいという話でしたが、ステージなしでも被災者の体験談など聞ける時間を設けてはという意見がありました。実施する場合、誰にお話を伺うかなど具体的に詰めていく必要があります。

事務局 業者に確認したのですが、ステージ設置はやはりお金がかかります。ある程度の音響も必要です。被災地から体験者を呼ぶのであれば、その方の交通費なども考える必要があります。

萩原委員 他の、もっと座ってゆっくりお話を伺えるような時の方が、被災者体験談は良いかもしれません。話だけで通りすがりの人に足を止めていただくのも大変です。

事務局 被災体験については、パネルの展示などの例もあります。

また、親子サッカードリーム教室で簡易トイレのブースを出展いただいた東京ガスは、参加者を集めレクチャーするパターンの出展も可能ということでした。

萩原委員 クイズラリーはどちらかというと子ども向けです。大人は興味をもったブースでより詳しい話が聞けるといいう形ができると良いです。

開催時間は 10～15 時までフルに実施するのか。10 時からだとすると、準備等かなり早く集まらなければなりません。

事務局 親子サッカードリーム教室はイベント開始が 11 時で、委員集合が 9 時でした。

コンサルタント 現地に人出が多くなるのはやはりお昼少し前くらいからでしょうか？

梶川委員 お店が開くのもお昼少し前からです。

井上委員 このエリアは朝から結構な数の人が通ります。立ち止まるかどうかは、時間帯というより、企画次第だと思います。

田邊委員 クイズラリーを全て回っていただいた参加者には、やはり何か提供できると良いです。先日区民祭で、区社協が配った防災グッズセットは防災のシートやマスク、爪切りなどが入っており、すごい勢いで無くなっていました。それに準ずるようなものを何か配れば良いです。参加者の反響も違ってくると思います。

成田部会長 あのグッズは素晴らしかったですね。

橋本委員 「中原区総合防災マップ」は当日に間に合わないのでしょうか？

事務局 残念ながら間に合わないかと思えます。

橋本委員 パネル等の展示はどのように行う考えでしょうか？

事務局 区役所が所有しているイーゼルに立て掛ける形を想定しています。

先日、そなエリア東京で開催された体験型防災イベントでは、やなせたかしさんの絵による「防災カルタ」（あそぼうさいカルタ）が展示されていました。高知県の取組で、ネット上でデータが公開されており、ダウンロードや活用が自由にできます。こちらを大きく印刷してカルタコーナーなどを設置しても良いかと思えます。

成田委員 おみやげ（参加賞）については委員さんのご協力もいただいて、なんとか集めたいと思います。

井上委員 会場、日時は既に決定し、テント数も10でほぼ決まりなのであれば、その上で考えていく。本部でひとつ使うとしたら、残り9の中で企画を当てはめていく。川崎フロンターレでは展示だけの出展はやらないようにし、何か必ず参加形式のものを加えるようにしています。

非常食を実施する場合、テント1張りでは足りないと思います。逆に車いす体験などは、テントは必ずしも必要ではなく、現地のどこで実施するか検討していく必要があります。街中に出ていく方法もあるかもしれません。

橋本委員 成果物を配るための費用も必要ですね。

コンサルタント 予算が見えていない中、全てを決定するのは難しいですが、優先的に入れたい企画、その実施体制など決められればと思います。

成田部会長 本日配布資料中の今後の予定にある「第8回部会」は実質的には、「区民会議成果祭」に向けた実行委員会になるかと思えます。親子サッカードリーム教室でご活躍いただいた委員の方々を中心に、何人かの方々には打診をしているところです。

橋本委員 当日は全委員にできるだけ御参加・ご協力をいただきたいです。クイズラリーなどは区民会議委員を中心に運営することになるのでしょうか？

梶川・小野山委員 クイズラリーは、出題は各ブースでしたが、受付や景品配布などは区民会議委員でやっていました。

コンサルタント 実行委員会の参加メンバーも想定しておけると良いですね。

田邊委員 アルファ米の確保等は可能なのでしょうか？

事務局 （サッカードリーム教室の時に）非常食のブースで提供したのは普通のお米で、ブースを運営した食生活改善推進員の団体の方で手配いただきました。アルファ米は景品の一部として、提供していました。

コンサルタント 非常食については、食材の調達、水の調達など現地や団体との調整が

必要になります。ロープ結びなどは企画をそのまま移行できそうです。参加者をどのくらい想定するかも重要です。用意人数分を決めて、それが無くなったら終了するという形でも良いかと思います。

田邊委員 親子サッカードリーム教室時の非常食体験のバナナやチョコレートは人気がありました。このようなものがまたあれば良いと思います。

井上委員 わかりました。大丈夫です。実施後の報告書類の提出をお願いします。

萩原委員 着ぐるみキャラクターは大丈夫でしょうか？

コンサルタント ロジィちゃんなど区役所で持っている着ぐるみもありましたよね。控室や着替える場所が必要でしょうか？

事務局 市民館の一室を借りることやテントのひとつを控室、着替えの場とすることも考えられます。

井上委員 中原区総合防災訓練の出展ブースに、いくつかこちらにも出展をお願いしてはどうでしょうか？アウトドアのブースなどは人気があったということでした。

事務局 今度の日曜日に今年度第2回目の総合防災訓練がありますので、その場で声をかけてみるのが可能です。ただ、出展費用がかかると聞いています。内容は火おこし、お米の非常時の簡単な炊き方、サバイバル技術などの体験となります。

井上委員 非常食のブースやボーイスカウトのロープ結びのブースと企画的に重なる部分がありそうですね。消防、警察などの協力については、いかがでしょうか？

事務局 こちらの企画を固めた上で依頼すれば、スペースを有効活用できるかと思えます。現地の重量制限など確認が必要ですが、起震車等も可能かと思えます。また今度の総合防災訓練の一つの目玉となっているのが、降雨体験車です。1時間100mmの豪雨や暴風が模擬体験できるそうです。国交省所有車両で県に1台しかないそうです。当日車両の予定が空いていれば、来ていただくことも可能です。

井上委員 体験車両は一つ、大きな客寄せになると思います。

事務局 消防はテントなども自前で持ってきていただけると思えます。内容にもよりますが、場所さえあれば可能です。

コンサルタント クイズラリーは出題レベルを少し上げるということですが、問題はどのように考えたら良いでしょうか？

井上委員 前回と同じように各ブースの方をお願いする形で良いと思います。

コンサルタント 着ぐるみも実施の方向で良いでしょうか？

小野山委員 着ぐるみであれば、消防の「太助」もいました。

事務局 今の消防署長はイベント等に協力的です。

萩原委員 お忙しいかと思いますが、ふろん太くんにも可能ならばぜひ来てほしいです。

井上委員 確認してみます。

橋本委員 もし来てくれたら、子ども達も大変喜ぶと思います。

コンサルタント 着ぐるみがいると、子どもを中心に人が寄って来て、一緒に写真を撮ったりします。何体か交代でローテーションやスケジュールが組めると理想です。

事務局 区民会議主催であることをわかるようにする必要があります。

コンサルタント 全体の看板みたいなものが必要でしょうか？

橋本委員 何の催しか分からなくなってしまうようでは困ります。

コンサルタント イベントのサブタイトルが決まっていませんでした。例えば今回の審議テーマ「災害に強い、ユニバーサルなまちづくり」にしてはどうでしょうか？

成田部会長 わかりやすいですね。

萩原委員 「災害に強い、ユニバーサルなまちに！」と少し変えると良いと思います。

井上委員 テントですが、小杉エリアマネジメントがいくつか持っていたかと思います。

お願いすればお借りできるかもしれません。

事務局 確認したいと思います。

萩原委員 安藤委員を通じてお願いをしてみましましょう。

コンサルタント 開始時刻はどうしましょう？

田邊・梶川・萩原委員 11時からで良いと思います。終了は14時。あまり長くやりすぎても運営が大変です。

コンサルタント 片付け等も含めて15時には解散できるイメージで良いですね。

事務局 市政だより等の広報では11時開始としても良いでしょうか。なるべく早めに予告広報したいところです。

萩原委員 早くから広報したいですね。

コンサルタント 先日の親子サッカードリム教室もみなさん結構お疲れだったのではないのでしょうか？始まると休憩が取れなかったり、とにかく寒かった。やはり正味2～3時間程度が適切かと思います。

田邊委員 今度は5月ですので、気候等はもう少し良いはずですね。

事務局 特に非常食のブースは運営がかなり大変だったようです。

コンサルタント 反省を活かし、提供回数など減らす検討をしても良いと思います。

田邊委員 かなり多くの方、40人くらいが時間交代制で運営を担っていました。

事務局 紙コップが早く無くなってしまい、補充しようという話も出たのですが、大変なので追加はなしとしました。

井上委員 参加費を50円とか100円とか、徴収しても良いのではないのでしょうか？実費がかかるものなので、理解はしてもらえるとと思います。

事務局 区の事業として行うイベントなので、有料にするには手続き等が結構大変です。

萩原委員 例年ベースの予算は獲得できる見込みという事ですよ。

事務局 例年ベースで20万円程度は見込んでいます。もしテントを別途調達できるのであれば、その分予算は他にまわせます。

井上委員 ブースが並んでいるだけでは全体が何なのか、どんなイベントなのか、伝わりません。例えばエアアーチでタイトルを掲示できると良いのではないだろうか。川崎フロンターレでも使ったことがあります、3万円程度で借りられたと思います。

コンサルタント どういう形にしろ、目立つタイトル看板は欲しいですね。

井上委員 コアパークは、看板を掲示できる場所がありません。エアアーチが良いと思います。送風機がついており、電源が必要ですが、電源は現地から取れるはずですよ。

コンサルタント エアアーチで「区民会議成果祭」というタイトルがドーンとあり、着ぐるみがいれば、そこで写真を撮る方もいるかもしれません。

井上委員 その他、各ブースの看板やクイズラリーの出題、回答シートも統一感のある

形で欲しいです。親子サッカードリーム教室の時のイメージが良いと思います。

橋本委員 区民会議関連の問題も1問入れても良いと思います。

井上・小野山委員ほか ただ、今回休止になってしまいますからね。

成田委員 ここまでの内容を確認いたします。開催日は5月26日の土曜日。開催時間は11時～14時。委員の集合・解散は9時～15時。各ブースの企画に加えて、着ぐるみキャラクター、パネル展示、更にメインとして消防署にも協力をお願いします。経費として想定されるのはテントレンタル、エアアーチ等の看板掲示類、非常食の食材等。参加賞に関しては、川崎フロンターレにお願いしてみる。その他社協の防災グッズの例など聞いてみる。

田邊委員 区社協から何か予算を出していただくような形はできないでしょうか？

事務局 車いす体験のブースは区社協関連で前回もお願いしていることや児玉委員が区社協から出ているので確認してみたいと思います。

成田部会長 今日の審議結果を基に、区民会議成果祭の企画書を次回の本会議にかけ、中身の決定、役割分担等も決め、その後は実行委員会を立ち上げて、準備を進めていきたいと思います。実行委員会は必要に応じて数回開催することになるでしょうか。担当ブースごとに進めていくところもあるかと思います。

井上委員 新たな企業への出展依頼等も検討してはどうでしょうか。例えばマルコメさんは、火器を使わない非常食等可能かもしれません。

事務局 化粧品メーカーなども災害時のスキンケアの視点で事例があるようです。

梶川委員・小野山委員ほか 記念品の提供等お願いできれば、女性はとても喜ぶと思います。

田邊委員 総合防災訓練で歯科医師会が避難生活と口腔ケアをテーマに出展していた例がありました。

コンサルタント テント、会場スペースの中で可能なものを考えていきましょう。

## (2) 区民会議本会議及び今後のスケジュールについて

※事務局の説明後、以下を確認した。

### ■区民会議本会議

- ・ 次回の区民会議本会議は3月14日(水)14時30分～、501会議室で開催。
- ・ 議題は ①区民会議報告会 ②取組検討実践部会の報告 ③報告書 詳細は委員長らと別途今後詰めていく

### ■区民会議報告会の広報、準備の進め方

- ・ 市政だよりは5月1日号に告知掲載予定。広報の締切は3月15日。
- ・ 企画の承認は本会議の場になるが、チラシなどの案は早めに着手する。
- ・ 大まかな実施方法は各委員に連絡済。各ブース企画の運営等のキーパーソンとなりそのような委員には決定時の協力依頼の予告済み。

## 4 その他(事務連絡)

特になし

5 閉会

(以上)